就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績 I ~Ⅳ)

(1)労働時間								
前年度(2年度)								
雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間 39,722	時間	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	9, 843		利用者の1日の平 均労働時間数	4	時間	
(Ⅱ) 生産活動 会計期間 (H30 10月~R1 9月)								
会計期间(N30 10月~R1 9月) 前々年度(1年度)								
生産活動収入から経費 7,652,589 を除いた額	円	利用者に支払った賃金 総額	33, 687, 919	円	収支	▲ 26, 035, 330	円	
前年度 (2年度) (R2 1月~12月)	_			_				
生産活動収入から経費 を除いた額 4,114,705	円	利用者に支払った賃金総額	35, 331, 662	円	収支	▲ 31, 216, 957		
(Ⅲ)多様な働き方 前年度(●年度)における実績(全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載)								
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 ②利用者を職員として登用する制度 ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律								
○免許・資格取得、検定の受検勧奨		○職員として登用した人数● 名			◎在宅勤務を行った人数 ● 名			
に関する制度を活用した人数 1名		◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している □						
※取得を進めた免許等:障害者スポーツ指導者 制度の活用内容 : 免許更新費用の負担		◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している □※登用した日 ●年 ●月 ●日			※実施した期間:●月●日~●月●日 就業時間(在宅勤務):●時●分~●時●分			
3,800円		勤務形態:			職務内容:			
令和3年3月16日	就業! 職務!	時間: 内容:						
④フレックスタイム制に係る労働条件 ⑤短時間勤務に係る労働条件 ⑥時差出勤制度に係る労働条件								
◎フレックスタイム制を活用した人数 ● 名	◎短時間勤務に従事した人数 ● 名				◎時差出勤制度を活用した人数 13 名			
※実施した期間:●月●日~●月●日	※実施した期間:●月●日~●月●日				※実施した期間:1月4日~3月1日第一月曜日			
就業時間(コアタイム) : ●時●分~●時●分 職務内容: ○○○	就業時間(短時間):●時●分~●時●分 職務内容: ○○○			就業時間(早出の場合):9時30分~15時30分 就業時間(遅出の場合):●時●分~●時●分				
				職務内容: チーフリーダー 職員とのミーティング出席				
					1999	7 7 1 2 7 11/11		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎時間単位取得を活用した人数 ● 名		休暇等の取得に関する - 大暇等も取得した。 数	事項 7名					
◎時間単位取得を活用した人数● 名◎計画的付与制度を活用した人数● 名	◎湯が	休暇等を取得した人数	/ 4					
※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 □		※取得した内容: 骨折による休養						
計画的付与制度 □ 取得した期間: ●月●日~●月●日		取得した期間:1月20日~3月31日 就業時間: 全休養						
取得日数・時間:●日 ●時間		職務内容: 全休養			(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載			
		/#*\ - - # -						
			力向上					
前年度(●年度)における実績(全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載)								
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ			
◎研修計画を策定している◎研修実施回数外部 3回/内部 0回	************	≶、学会等又は学会誌等1 ₹している回数	こおいて 1 回		内事業者の視察・実習(事業所の視察・実習を			
対象職員数 9人		※研修、学会等名 OOO			※先進的事業者名 〇〇〇			
うち研修受講者数 6人	実施		● 日			●月●日	● 人	
※研修名 就労支援フォーラムNIPPONオンライン 研修講師 日本財団	※学会		障害者の雇用と就労 15 日 ^{初版}			OOO ● 月 ● 日	● 人	
実施日・受講者数 8月24日 6人	h	··· ····· ··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	障害者の雇用と就労		7 2 11 11 11			
④販路拡大の商談会等への参加	⑤職員	の人事評価制度		<u>⑥</u> ピア	サポーターの配置	<u>t </u>		
◎販路拡大の商談会等への参加回数 3回		の人事評価制度を整備			サポーターを配置し			
		る人事評価制度を周知し [*]				「障害者ピアサポート研修	.1	
※商談会等名 の商談会		人事評価制度の制定日 22 年 11 月 1 日			を受講している			
主催者名 : 岡山市		人事評価制度の対象職員数 8 名 うち昇給・昇格を行った者 1 名			※配置期間 ●月●日~●月●日 就業時間			
内容 : 一般企業の担当者と商談 手作業等の作業の受託		事評価制度の周知方法		職務				
⑦第三者評価	⑧国際	様準化規格が定めた規	格等の認証等				•	
◎前年度末日から過去3年以内に	◎国際	·標準化規格が制定した	マネジメント					
福祉サービス第三者評価を受けている	規格	将の認証等を受けていん	ა □					
※評価を受けた日 ● 月 ● 日 第三者評価機関 ○○○		を受けた日 ● 月 等の内容 OOC	● 目)					
	 			(※)実績	責のうち1事例を記載			